

途上

信州大学教育学部附属長野小学校学校だより

文責：教頭



夏休み中のPTA活動、9月の整備除草作業と本校の教育活動をお支えいただきありがとうございました。10月23日24日には初の長野三校公開研究会を控えております。こちらもお弁当のご準備や土曜日の登校など大変お世話になります。何卒よろしくお願いいたします。今回は、9月25日の児童発表と10月2日の前期終業式の校長講話のお話を掲載いたします。

好きから始まるワクワクのたび！③（9月25日 校長講話④）

3年生が自分の好きを発表してくれてから「私も発表したい」と名乗り出してくれる児童やクラスが増えていきます。9月25日には、急遽そんな子どもたちの発表の機会を設けました。今回は5月にヤギの「あゆみ」ちゃんを迎えた2年2組の子どもたちが全校の前で発表をしてくれました。（2年2組の児童発表の概要）

あゆみちゃんは寂しがりやで、よくメーメーと鳴いています。だから、全校の皆さんにも、知ってもらってお友達になってもらいたいと思い校長先生にお願いしました。あゆみはメスヤギで柴ヤギという種類です。5月に会ったときは、不安そうに震えていました。不安を無くしたくて、たくさん触ってお話をたくさんしました。すると、だんだん近づいてくれるようになりました。散歩もたくさんして、仲良しになっていきました。そして名前を決めました。素敵な名前をつけてあげたいと思い、お家の人に自分の名前の由来を聞きました。私たちもじっくり話し合って考えました。その結果「あゆみ」になりました。「あゆみ」には、「一步一步、成長してほしい」「未来に向かって輝いてほしい」「美しいヤギになってほしい」という願いが込められています。私は、やっと名前と呼んであげられて嬉しくて泣いてしまいました。

「あゆみ」の最初の頃の鳴き声と今の鳴き声が変わってきました。だんだん大人になってきたのかもしれない。6月に小屋のリフォームをしました。

「あゆみ」がぐったりしているのをみて、体重測定をすることにしました。そこから算数の「かさ」の勉強もしました。生活していると、頭突きにも種類があります。甘えている頭突きと力比べをしている頭突きです。もっと観察していきたいです。「あゆみ」とかけっこするのも大好きです。「あゆみ」のすごいところは休み時間がおわると、自分で小屋に戻るところです。ヤギも笑います。「あゆみ」の笑った顔が好きです。最近は少しすねた顔もします。みなさんも声をかけてあげてください。これからもどんなワクワクがあるか楽しみです。全校の皆さんにも興味をもってほしいです。

（校長）

クラスで頑張っていること、好きなことを発表してもらいました。それぞれのクラスでも好きなことがあると思います。逆に好きなことがない人も安心してください。これから見つけられれば良いし、今大好きなことはぜひ続けてみてください。その中で、ぜひ「もっとやさしくなりたい！」も意識してくれたら嬉しいです。終わります。



もっとやさしくなりたい！を振り返る

（10月2日 前期終業式校長講話）

10月2日の前期終業式では6人の児童が作文発表をしてくれました。続けて終業式での校長講

話を紹介いたします。

(終業式での児童発表の概要)

1年1組 O.S.さん

「私は前期を振り返って楽しかったことが四つあります。一つ目は運動会です。運動会ではかけっことダンスをやりました。みんなとダンスを踊れて楽しかったです。二つ目は、実習の先生に会えたことです。実習の先生と遊んで、ブランコを高く押してもらって楽しかったです。三つ目は、建物作りです。1年1組では、生活で建物を作っています。柱を建てるために、石を集めたり、穴を掘ったりしました。トンカチを使って床を作るために釘打ちもしました。みんなでできて楽しかったです。四つ目は、学校の先生に会えたことです。学校にはいろいろな先生がいて、お話をしたり、お勉強をしたり、遊んだりしてくれるので、毎日楽しいです。これからも楽しい学校生活になるとよいです」

1年2組 I.K.さん

「私が前期で楽しかったことは三つあります。運動会とプール、朝顔さんを育てたことです。運動会はダンスが楽しかったです。みんなと力を合わせて、ダンスをすることができました。かけっこも私は頑張りました。プールは最後の日に友達とフラフープを使って遊べたのがとても嬉しかったです。朝顔さんは、最初は小さい朝顔さんが大きく育ってくれて嬉しかったです。アサガオスライムや朝顔日記をつくるなどいろいろなことを経験してきたけれど、そろそろ朝顔とのお別れが近づいてきて寂しいです。私は朝顔さんとお別れの前に押し花をつくりたいです。それで、クラスに飾りたいです。後期もみんなと楽しい思い出を作っていきたいと思います」

3年1組 K.R.さん

「私が前期で心に残っているのは、烏骨鶏の家族が増えたことです。4月28日烏骨鶏ファミリーに新しい家族ができました。ひよこさんの顔を見れたことは夢を見ているようでした。…ここにある奇跡の命は、すごく大切な大切な、大事な命だなと思いました。…今までのことも、これからのことも、みんなで思い出しながらまとめていきたいです」

3年2組 M.A.さん

「7月にハッピーフェスティバルをやりました。…今度ハッピーフェスティバルをやるときには、もっといろいろな商品を作りたいです。他のチームもすごく頑張っていました。1年1組さんもすごくここにこしていて嬉しかったです。ハッピーもすごく楽しそうでした。他の学年の子達も招待したいです。あさひのフェスもあるので頑張りたいです」

5年1組 O.R.さん

「私たちのクラスのよさは、みんなが協力できることや思いやりがあるところです。例えば初



めての宿泊学習があつて、重い物をみんなで持ったり、料理で次使う物を用意してくれたりしてくれました。…私はクラスメイトの協力で協力してもらった人のうれしさや、協力した人の優しさをよく知りました。後期も協力を大切にしていきたいです」

5年2組 M.Y.さん

「僕の好きなことを三つ話します。一つ目は勉強です。実習生の工夫されたプリントで、勉強が楽しいと思いました。勉強が少し好きになりました。次にビオトープです。ビオトープとは生き物がくらせる池のことです。みんなで頑張って穴をほったり、柱を立てたりしました。ビオトープが完成した時はとてもうれしかったです。友達と趣味の話をするのが一番好きです。三つ目は休み時間や朝の時間です。ハンドサッカーやサッカーをしています。協力してプレイしたり、独自のルールを加えて楽しんでます。後期では友達を大切にして遊ぶ時間や授業の時間を大切にしたいです。もちろん好きなことも大切にしたいです」

(校長講話)

ただいま、6人の児童のみなさんが発表してくれました。この学校では前期と後期があります。よく学校では1学期2学期3学期という学校もあります。1年間で204日学校に来ることになります。その中で今日で102日が終わります。本当に半分で折り返しです。今の6人のみなさん、素敵で感心するような振り返りをたくさんしてくれました。ありがとうございました。

さて、今お話の中にもありましたが、この前期は、大きく変わったり新しく始めたりしたことがいくつかありました。まず何とんでも1年生の二人も発表してくれた運動会です。去年まで秋だったのですが春になりました。特に5、6年生の美と力は、わずかな期間の中で仕上げるができるか心配しましたが、完成度の高さにさすが5、6年生だなと感じました。「共鳴」がこれからも続いていくことを期待しています。



続いて「あさひのタイム」です。特別支援学校のお友達と活動を始めましたね。交流や学習をしてきました。月1回活動してきたのですが、クラスによってはこの時間だけでは足りないということで、自分たちで特別支援学校に行ったり呼んだりして活動を深めたクラスがありました。とても素敵な姿がありました。そして長野県のみなさんや日本全国のみなさんがこの活動に注目しているようで、新聞などにも載りました。

続いて、5年生の発表にもありました「飯綱から高遠へ」です。5年生の宿泊学習は昨年度まで飯綱でした。飯綱山に登るということをやっていました。とても大事な行事だったんですけども、ここ数年あるものが山に出るようになりました。そうだね「クマ」だね。クマがたくさん出てしまって、人に危害を加えることが多くなってしまったので、みなさんの命が一番大事ですので、伊那市の高遠というところで宿泊学習をしてきました。5年生の皆さんはゼロからのスタートで計画を立てるところから大変苦労したと思います。先生とみなさんで一生懸命に考えてくれた二日間でした。もしかしたらその二日間の中でも、もっとああすればよかったな、こうすればよかったなと、感じるものがあつたかもしれません。ぜひその思いを4年生に伝えてもらって、4年生のみなさんが、新たな宿泊学習をまた作ってもらえたらと思います。

続いて「すきからはじまるワクワクのたび」です。まずは一人一人の発表でした。そうしたら「クラスで発表したいよ」という声で、2年2組さんがこのあいだ発表してくれましたね。これからもワクワクの旅は続きます。先ほど5年生も好きなことを発表してくれましたね。実は、もう私もやりたいですという人が校長室に来てくれています。自分たちの大事な活動、中核活動を全校のみんなや先生に知ってもらうことは大事なことです。

